

生理学：脳波

37-025 脳波について誤っているのはどれか。

1. α 波は後頭葉に多く出現する。
2. α 波の振幅は優位半球で大きい。左右で変わらない？
3. 緊張すると α 波は抑制される。緊張、活動、刺激で
 α 波は抑制される。
4. 眠りが深くなると徐波が増える。
5. 乳幼児では徐波が多い。

参考：見では活動時でも徐波が出るが、成人は出ない。

43-071 安静閉眼時の脳波における異常所見はどれか。

1. 後頭部優位の α 波
2. 前頭部優位の δ 波 δ 波は深眠時にみられる。
3. 閉眼時の α 波抑制
4. 入眠時の α 波抑制
5. 光刺激時の光駆動

45-A-063 健常人の安静覚醒時の脳波で正しいのはどれか。

1. 振幅は α 波よりも β 波の方が大きい。小さい。
2. α 波は精神活動によって増加する。抑制される。
3. 成人型になるのは6歳ごろである。 18歳
4. 閉眼によって β 波は抑制される。
5. 成人では δ 波は出現しない。

47-A-063 成人の安静閉眼時脳波で α 波（基礎律動）

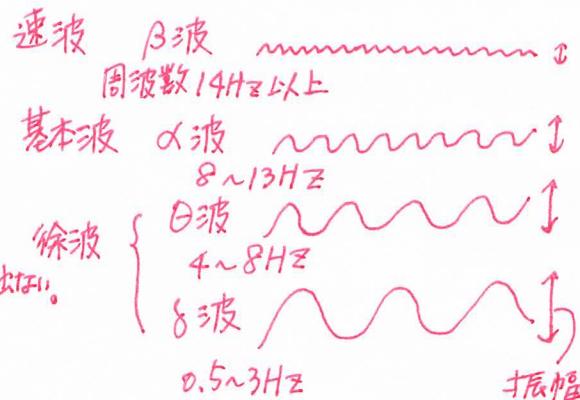
の振動が最も大きい部位はどれか。

1. 前頭部
2. 側頭部
3. 中心部
4. 頭頂部
5. 後頭部

50-P-064 レム睡眠について正しいのはどれか。

1. 筋緊張が亢進する。低下
2. 脳波は高振幅である。一ノンレム睡眠に比べると低振幅
3. 入眠直後に多く出現する。は一ノンレム睡眠。
4. 急速眼球運動がみられる。
5. 一晩に 20 回程度みられる。

4~5回 (90分サウル)



β 波は活動時
 α 波は安静覚醒時
 θ 波は入眠時
 δ 波は深眠時

レム睡眠(身体の眠り)
 急速眼球運動がある。
 (Rapid Eye Movement)
 深い眠り
 入眠直後
 身体は動く
 呼吸・脈拍↓

